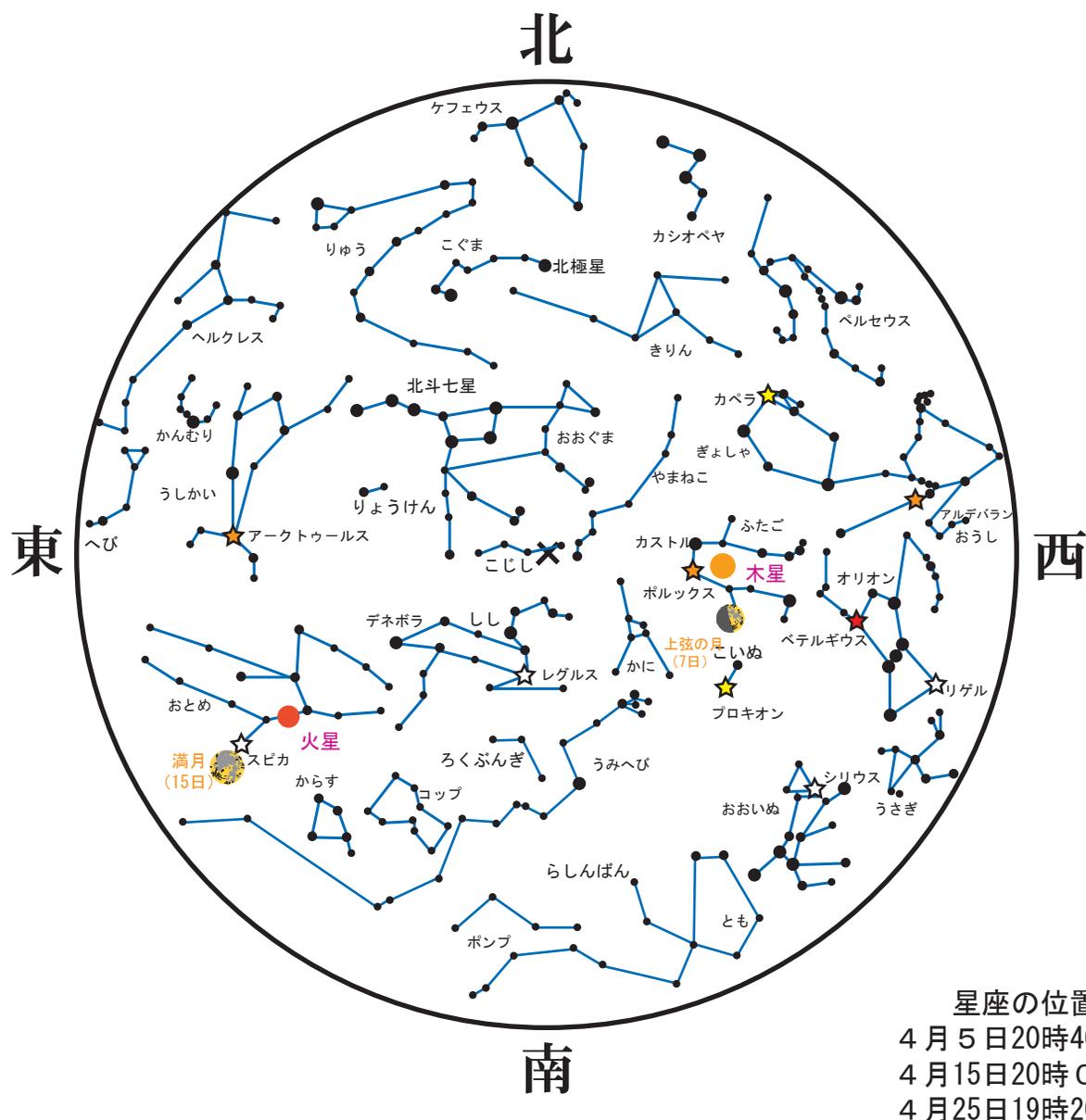


2014年4月の星空

4月の宵の空は、西の空に冬の星座が残る一方で南から東の空にかけては、春の星座たちがみられます。頭上高いところには、しし座やおおぐま座が、東よりの空にうしかい座やおとめ座が、南の空にはうみへび座が見えています。

4月15日は皆既月食となりますが、栃木県からは、月食の最後の部分しか観察することができず、皆既状態の月を見ることはできません。また、前日の14日は、火星が地球に最接近する日となります。



※南を向いて見上げた時の図。星座を囲む外側の円が地平線、中央の×印が頭の真上(天頂)をあらわします。